

## 研究に関する情報公開文書

研究課題名	脂肪性肝疾患(Steatotic Liver Disease : SLD)の長期予後の検討—quantitative MRI (quantitative magnetic resonance imaging) を用いて—
研究の内容	<p><b>【目的】</b> 脂肪性肝疾患で量的核磁気共鳴像 (MRI) を撮影して肝臓の硬さと脂肪の量の変化を見て肝臓の病気の進行を早期に発見すること。</p> <p><b>【方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●対象となる患者さん 2015年4月1日から2024年12月31日までの間で脂肪性肝疾患 (SLD) として2回以上、MRI 検査 (MRE[肝臓の硬さ]と MRI-PDF[肝臓の脂肪の量]の測定) を受けた方</li><li>●利用する検体、カルテ情報 年齢、性、身長、体重、糖尿病の有無、脂質異常症の有無、高血圧の有無、MRE 値(肝臓の硬さ)、MRI-PDF 値(肝臓の脂肪の量)、血液検査 (肝機能検査)、肝組織 (肝生検を受けた方) です。</li></ul> <p><b>【提供方法】</b> 登録症例のデータは、過去の病歴や検査結果を観察することにより抽出し、大垣市民病院消化器内科に集積します。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、病院の研究責任者が保管・管理します。</p> <p><b>【利用範囲】</b> 本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含みません。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報は利用しません。</p> <p><b>【研究組織】</b> 研究代表者：大垣市民病院 消化器内科：豊田秀徳 共同研究機関 大垣市民病院 (研究責任者：消化器内科 豊田秀徳) 名寄市立総合病院 (研究責任者：消化器内科 鈴木康秋) 市立吹田市民病院 (研究責任者：消化器内科 吉田雄一) 東京医科大学 (研究責任者：消化器内科 杉本勝俊) 岩手医科大学 (研究責任者：消化器内科肝臓分野 黒田英克)</p>

	<p>新百合ヶ丘総合病院(研究責任者：今城健人) 浜松医科大学（研究責任者：川田一仁） 岐阜市民病院（研究責任者：林 秀樹）</p> <p>【問い合わせ先】 研究対象者の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止します。 照会および研究への利用を拒否する場合の連絡先 担当者：大垣市民病院 消化器内科 豊田秀徳 住所：〒503-8502 岐阜県大垣市南類町4丁目86番地 TEL：0584-81-3341（内線：2131）</p>
対象疾患	代謝異常関連脂肪性肝疾患(MASLD)とアルコールに関連する脂肪性肝疾患(SLD)
研究責任者	消化器内科 豊田秀徳
承認年月	2024年2月